

## 【食品業界の先進的事例・生成 AI を活用した社内 AI 辞典を完成】

弊社・(株)モリタ食材開発研究所(代表取締役:守田勝雄 所在地:大阪市城東区)は、このたび、生成 AI を駆使して、社内事業展開事項や社員共有事項を網羅した「生成 AI 活用社内辞典」を守田悦雄会長の指導の基に、社員が編集・完成させました。

社内辞典は、AI との対話を通じて得られた情報を集約したものであり、既に 2012 年 12 月に編集完成した各種社内辞典に加え、新しい時代の生成 AI で意義と解説及びこれからの事業展開など、AI の視点からの可能性などの情報をまとめもので、更に当社のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進における重要な情報となります。

また、食品業界の先進的事例となるばかりでなく、あらゆる企業に対し、AI の活用を促すことになる極めて珍しい具体的事例となると考えられます。

### 作成の背景

当社は、これまで創業以来、研究開発提案型企業と歩み、創業者守田悦雄の 60 数年にわたるビジネス人生経験、知識、知恵など、味の差別化・商品企画提案などの専門分野の技術情報をはじめ、社内で共有すべき多岐にわたる情報を蓄積して、社内辞典を完成させてきました。

今回、新しい時代に入り、嗜好性の多様化に伴い、新しい味づくり技術と、企業として社員の更なる成長を図るために、生成 AI を活用し、充実化に取り組んできました。

### 辞典の概要と特長

今回完成した社内 AI 辞典は、以下の主要なカテゴリで構成されています。

1. 「事業展開事項 AI 情報辞典」  
事業展開に関係する事項の意義と解説を網羅。249 項目
2. 「社員共有事項 AI 情報辞典」  
全社員に関係する事項の意義と解説を網羅。173 項目
3. 「ダーズンローズ倶楽部事項 AI 辞典」111 項目  
社会貢献ビジネス事業展開に関係する事項を網羅。
4. 「創業者に関する AI 事項辞典」  
創業者のビジネス人生事項 19 項目
5. 「食糧資源ラモンに関する AI 情報辞典」54 項目  
古くて新しい食糧資源ラモンに関する可能性と、その意義と解説情報。  
この AI 社内辞典の総項目は 606。

### 今後の展望

当社は、今後も生成 AI を社員の成長を図る重要なツールとして、社内教育と新しい技術・商品企画提案など、さまざまな活用をさらに推進してまいります。

その内容が社員一人ひとりの知識基盤を強化し、当社の社訓の一つである「社員の成長なくして、会社の成長なし」に繋がる源泉となることを期待しています。

モリタ食材開発研究所については、東京理科大学大学院の研究対象になりました web サイトの会社概要サイトをはじめとするサイトに詳細情報が記載しています。

[webサイトのトップページへ](#)